



# くまのみずき

茅ヶ崎市立北陽中学校 学校だより

## 令和5年度 学校評価の概要について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。さて、冬季休業前に実施いたしました「学校評価アンケート」の集計結果がまとまりました。分析とともにお伝えいたします。ご協力ありがとうございました。



令和6年3月1日

第13号

### 令和5年度 教育活動に関するアンケート 集計結果 (生徒1~6)

○過去3年間(令和2年~4年)と同様、学校全体で約95%の生徒が、おおむね「安心・安全で楽しい学校生活を送っている」ことが分かります。

今後も、生徒全員が「安心・安全で楽しい学校生活」が送れるように、一人一人が優しさと思いやりをもって協力しながら生活していきましょう。

もし、困ったことや不安なことがあったら、いつでも先生や相談員さんに話してください。

○過去3年間(令和2年~4年)と同様、約95%以上の生徒が、おおむね「学校生活のルールやマナーを守っている」ことが分かります。各学年とも、ルールやマナーをしっかりと守っている人が多いようです。「学校生活のルールやマナーを守る」とは、お互いに「安心・安全で楽しい学校生活」を送れることにつながります。

各学年が、肯定的な意見(よくあてはまる・ややあてはまる)が100%を達成できるように努力しましょう。

○昨年度とほぼ同様、60%を超える生徒が、おおむね「予習や復習など、家庭学習をしっかりと行っている」ことが分かります。

特に3年生は、「予習や復習など、家庭学習をしっかりと行っている」に「よくあてはまる」との回答が半数近くになっています。受験生としての自覚が感じられました。

家庭学習は、学力の定着には必要です。家庭での予習復習を定着させ、余裕を持って授業を受けるとともに、習ったことの定着を図っていきましょう。

○過去3年間と今年度の4年間は、肯定的な回答が80%を超えています。おおむね「学校からの配付物を保護者に渡している」ことが分かります。

学校からの配付物には、保護者の方々に知っておいていただきたい大切なことが書かれています。

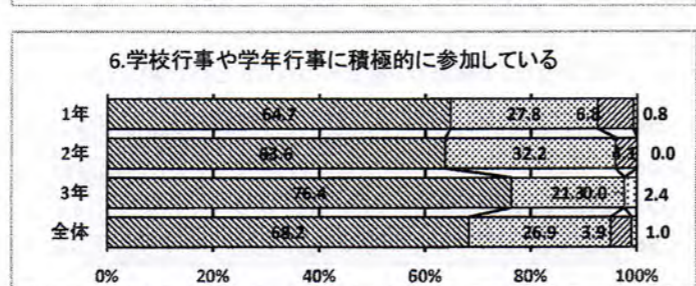
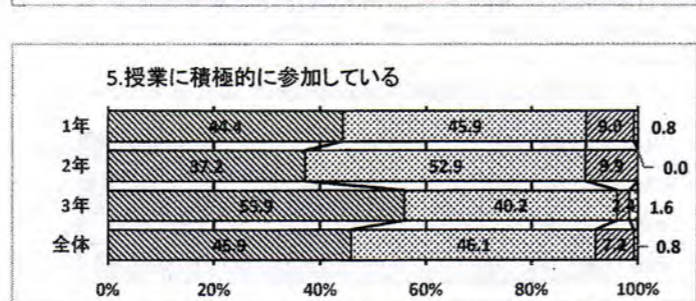
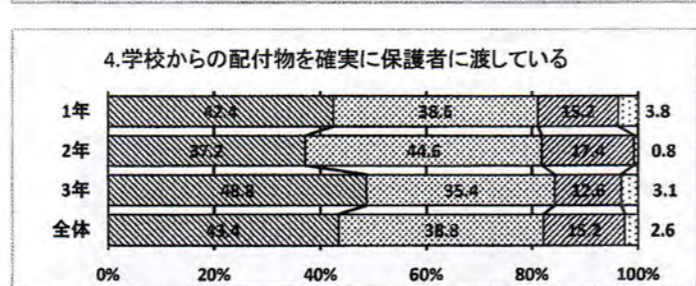
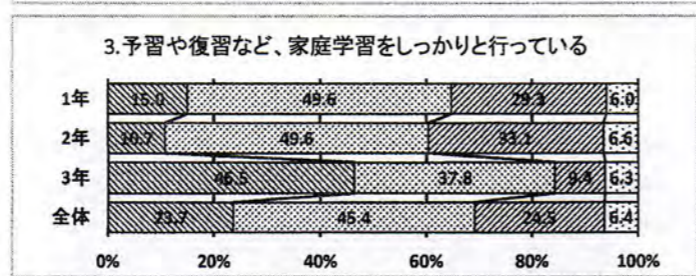
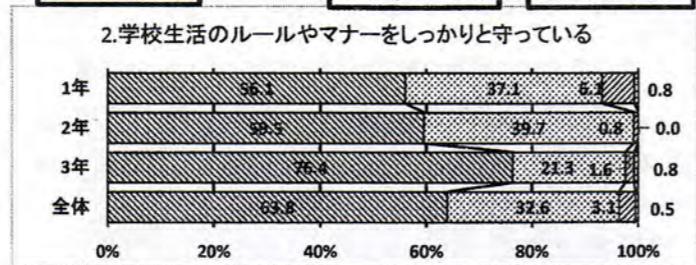
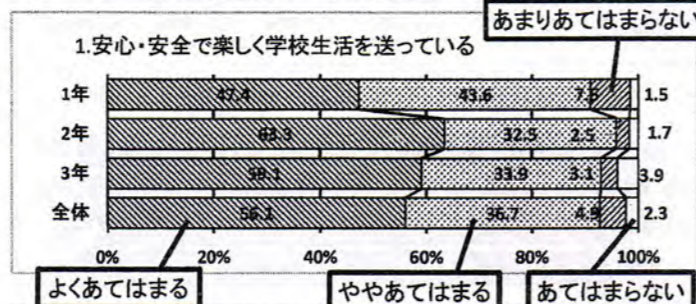
渡すのを忘れてしまったこともあるとは思いますが、忘れないよう工夫して今後は確実に渡すよう心掛けてください。

○昨年度から、「授業に積極的に参加している」生徒の肯定的な回答が90%を超えました。また、「よくあてはまる」と回答した生徒が、全体で半数に近づいています。話し合い活動や相手の意見を尊重しながら進めていく授業形態が定着してきたことも一因だと考えられます。学校で過ごす時間の大半が授業です。今後、なお一層授業に積極的に向かい、生徒の皆さんと先生で積極的に参加できる授業を創っていきましょう。

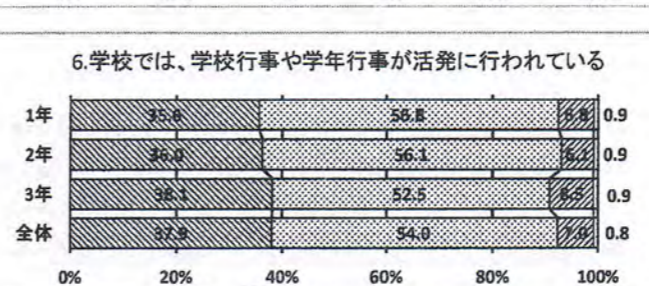
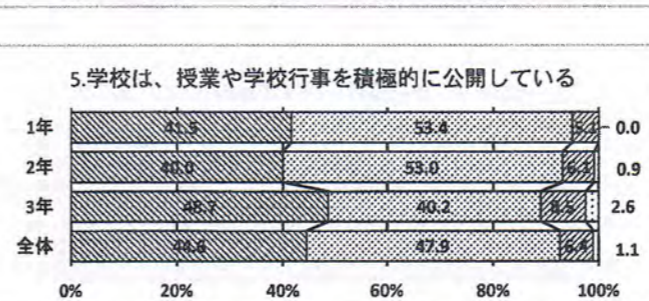
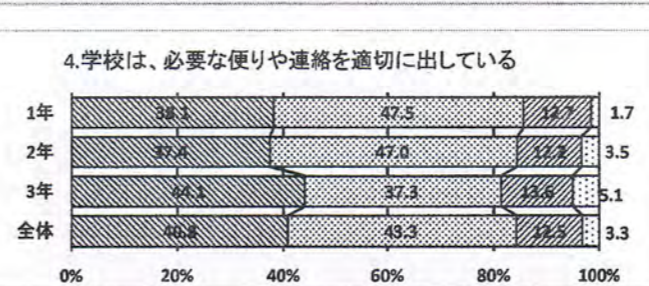
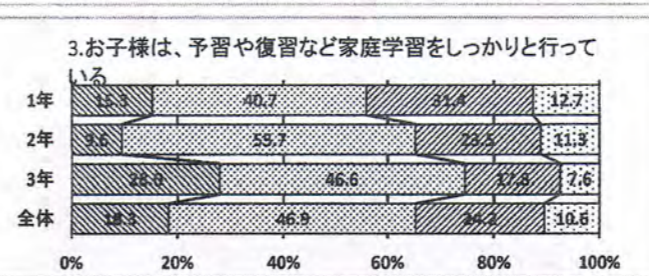
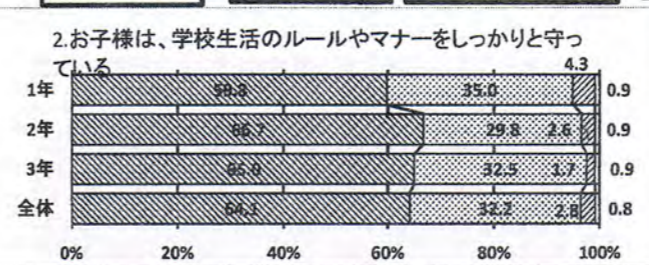
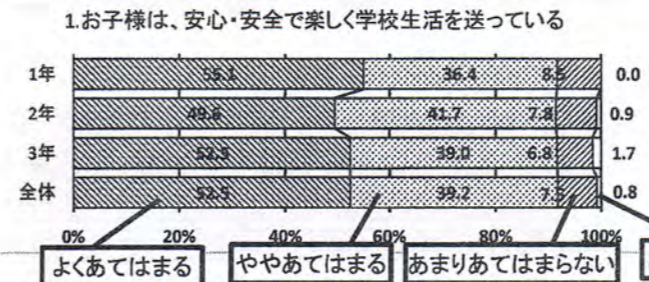
○今年度も含めた過去4年間は、ほぼ同様で95%前後の生徒が、おおむね「学校行事や学年行事に積極的に参加している」ことが分かります。

今年度はコロナ禍の影響が大幅に減り、行事が行えるようになりました。実施された行事は、生徒の皆さんが積極的に参加している姿がとても印象的でした。

今後も一つひとつの行事を大切に成長につなげていってほしいと思います。



### 令和5年度 教育活動に関するアンケート 集計結果 (保護者1~6)



○今年度は、過去3年間のおおむね「安心・安全で楽しい学校生活を送っている」との回答の割合が2~3ポイント減少しています。

生徒が「安心・安全で楽しく学校生活を送っている」ことが、充実した学校生活を送るための礎になることは間違いありません。生徒一人一人に寄り添いながら、学校生活を送れるよう職員一同努力してまいります。

○今年度を含めた過去4年間では、肯定的な回答が毎年95%前後の割合で、推移しています。「学校生活のルールやマナーを守る」ことは、社会でしっかり生きていくことにつながっていきます。

日ごろからのご家庭でのお子様へのお声がけ・ご指導に感謝いたします。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

○約65%の保護者の方がおおむね「予習や復習など家庭学習をしっかりと行っている」と回答しています。生徒の肯定的な回答の割合と差異はなく、家庭での学習の様子をしっかり把握されている印象です。

中学生には家庭学習がとても大切になります。しっかりと伝えていきたいと思えます。

一人でも多くの生徒が家庭学習の重要性を認識しながら、取り組んでいけるよう願っています。

○今年度も含めた4年間は、全体的におおむね「必要な便りや連絡を適切に出している」が85%前後で推移しています。

「コクー」の使用をはじめとして、様々な方法で必要な便りや連絡を適切に出すように、今後も心がけていきたいと思えます。お困りのことがありましたら、学校にご連絡ください。ご家庭でも、お子さんにその日のうちにプリント等を渡すよう、日々のお声がけをよろしくお願いいたします。

○過去3年間は80%台でしたが、おおむね「授業や学校行事を積極的に公開している」と回答が90%を超えました。

コロナ禍での制限が確実に少なくなったことが、一つの要因だと考えられます。たいへん喜ばしいことです。

1月31日には1・2年生、2月1日にはI組の授業参観懇談会を実施しましたが、多くの保護者の方に参観及び参加いただきました。この場をお借りして、お礼申し上げます。

○過去3年間は70%の後半でしたが、今年度はおおむね「学校行事や学年行事が活発に行われている」と回答している方が90%を超えました。

これもコロナ禍が収まり、保護者の方も学校に足を運んでくださる機会が増えたためと考えられます。

## 令和5年度 教育活動に関するアンケート 集計結果 (生徒7~13)

○今年度も含めた過去4年間は、肯定的な意見が85%前後で推移しており、おおむね「委員会活動や部活動に積極的に参加している」ことが分かります。

今年度は、「よくあてはまる」と答えた生徒が、全体で60%を超えました。コロナ禍の悪影響がなくなったことも、大きな要因の一つになりました。

○今年度も含めて過去4年間で肯定的な回答が徐々に増加しており、昨年度より90%を超えています。生徒が、おおむね「先生方は、努力したことを認めてくれる」と感じていることが分かります。しかし、その一方で「先生方は、努力したことを認めてくれない」と感じている生徒が約10%います。このことを真摯に受け止め、生徒に寄り添いながら生徒の努力を把握し認め、適切な言葉がけ等ができるようにしていきたいと思います。

○今年度を含めた過去4年間では、肯定的な回答が90%前後で推移しており、生徒が、おおむね「先生方は、いじめや友人関係のトラブルなどに対して親身に相談に乗ってくれる」と感じていることが分かります。本校では年2回、生活やいじめについてのアンケートを行っていますが、その時に限らず、生徒の皆さんは、何かあったらすぐに、先生や保護者の方に相談してください。

○過去3年間と比べて今年度は肯定的な回答が95%を超えることができました。生徒が、おおむね「先生方は、分かりやすい授業のために、教え方を工夫している」と感じていることがわかります。

また、2年生では「よくあてはまる」と回答した生徒が8割を超えて、突出しています。1・3年生も8割を超えられるようにすることが、先生たちの努力目標です。これからも、さらに分かりやすい授業を行うために、教え方を工夫していきたいと思います。

○「先生方は、各教科の評価がどのように行われ成績がついているか分かりやすく説明してくれる」とおおむね感じている生徒の割合が、昨年度より3ポイント以上増えました。

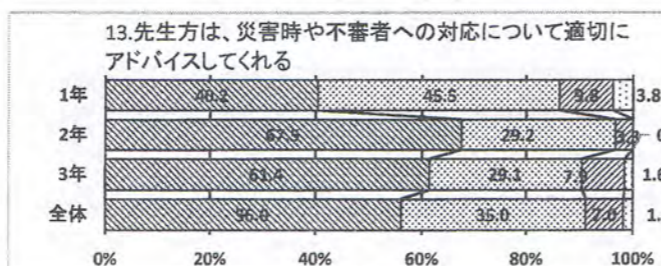
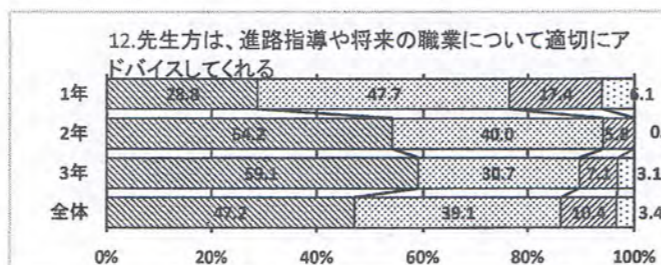
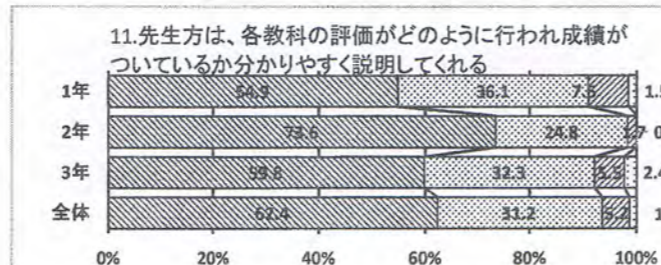
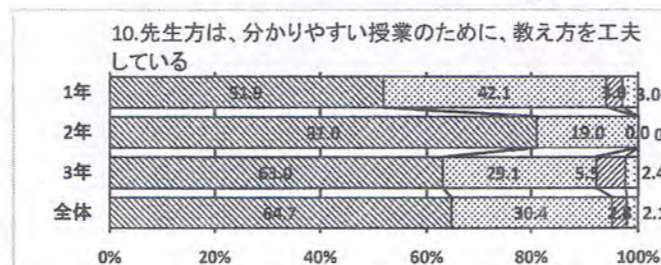
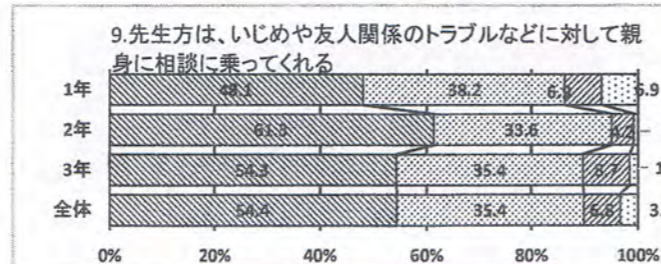
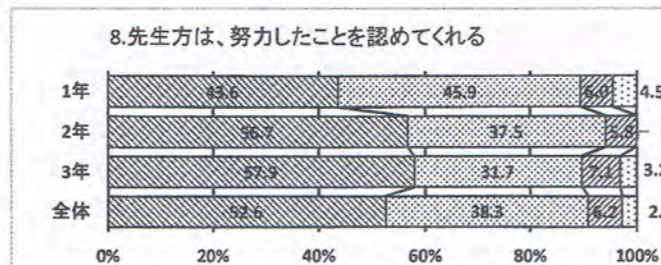
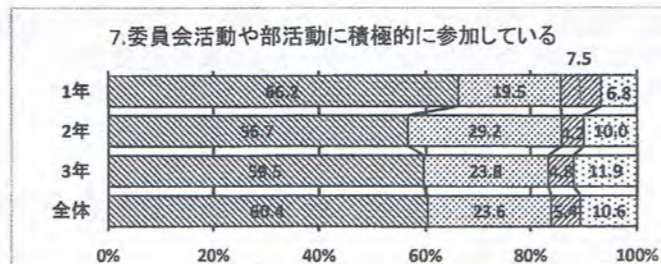
中学校での評価の仕方が全国的に変わりましたが、生徒の皆さんも少しずつ慣れてきたように思います。さらに丁寧な説明をしていきたいと思います。

○今年度を含めた過去4年間で、おおむね「先生方は、進路指導や将来の職業について適切にアドバイスしてくれる」と感じている生徒が80%後半で推移しています。今年度は、学年が上がるにつれて、「あてはまる」の割合が増えていくという傾向がみられました。茅ヶ崎市の中学校3年生対象の調査では、「将来の夢や希望を持っている」の質問に対して69%が肯定的な回答をしています。将来の職業や方向性についても少しずつ考えていきましょう。

○今年度を含む過去4年間は、いずれもおおむね「先生方は、災害時や不審者への対応について適切にアドバイスしてくれる」と感じている生徒が90%を超えています。

今年度は予定通りに避難訓練を実施することができました。

いざというときに、かけがえのない命を守るために、それぞれの訓練が役立つよう願っています。



## 令和5年度 教育活動に関するアンケート 集計結果 (保護者7~13)

○約85%を超える方が、おおむね「委員会活動や部活動が活発に行われている」と回答しています。

また、「よくあてはまる」と回答された方の割合は、昨年度より10ポイント増えました。制約なく、のびのびと活動ができるようになったことが、一つの要因です。

○過去3年間の肯定的な回答より、3ポイント増えました。生徒の肯定的な回答の割合とほぼ合致しています。今後も、生徒の努力を適切に評価すること、その説明を適切に行うことに努めていきたいと思います。

○今年度は肯定的な回答が、80%後半となりしました。全ての生徒が安心して学校生活を送れるよう、今後もいじめや友人関係のトラブルに対し迅速かつ丁寧に対応するよう努めてまいります。

○9割近くの保護者の方より、肯定的な回答をいただいております。保護者の方も、昨年度に比べて学校を訪れる機会も増えたことと思います。今後も、授業力向上のための研究会を行い、全職員で授業改善に取り組んでいきたいと思います。

○約80%の方が、おおむね「先生は、評価や成績のつけ方を分かりやすく説明している」と回答しています。生徒と肯定的な回答の割合と比較すると、10ポイント以上の開きが生じています。中学校での評価の仕方が全国的に変わりましたが、保護者のみなさまにも、丁寧な説明をさせていただきたいと思います。

○おおむね「先生は、進路指導や将来の職業について適切にアドバイスしている」という回答が80%後半です。しかしながら、これも生徒の肯定的な回答とは10ポイントほど低くなっています。今年度は2年生の職場体験期間を2日間で実施いたしました。キャリア教育にも重点を置き、取り組んでまいります。

○今年度は80%を超える方が、おおむね「先生は、災害時や不審者への対応について適切にアドバイスしている」と回答しています。学校では、毎年度当初に「防災対策マニュアル」、「緊急対応マニュアル」を作成し全職員と共有しており、緊急時や災害時の対応を周知しています。また、不審者情報については、担任または顧問から生徒に直接伝え、注意を呼び掛けるとともに、緊急時には、「コクー」で配信を行いますので、ご対応よろしくお願いいたします。

